

カレッジだより

新入生歓迎交流会



3学年合同20期新入生歓迎交流会が5月19日～23日の間、国際交流協力、生活環境、健康福祉および美術工芸・音楽文化、園芸・食文化の順番にカレッジホール・学習室においてそれぞれ実施されました。新入生からの質問、アトラクションや写真撮影などで会場は大いに盛り上がっていました。

ボランティア活動報告会

第19回ボランティア活動報告会が 6月11日(水)、ボラセン傘下の30グループが参加して開催されました。カレッジホールではグループ活動紹介とグループわの紹介がパワーポイントで行われました。続いてパフォーマンスによるグループ紹介が大正琴に始まり、コーロKSCまで13グループについてあり、多くの拍手を受けていました。ふれあいホールでは作品展示と販売が行われと共にパネル展示(グループわも)も行われました。和室では公開懐古茶会が、園芸室では紙漉き体験教室が開かれました。

地域交流会

26年度の地域交流会が6月24日須磨・垂水区、25日北・兵庫区、26日東灘・灘・中央・長田・西区の日程で開催されました。

今回はテーマとして「つながる・繋がる・BONDS」を掲げ、第一部の総会・講義はカレッジホールで活動報告と「地域の人とつながる」というテーマのもと神戸市より「ふれあいまちづくり協議会」について講義がありました。

今回より第二部は区毎に分かれて「地域のKSC先輩とつながる」をテーマにグループわの区会長から区会の活動状況の紹介がありました。



午後は、地域のグループ毎に分かれて「KSCの仲間とつながる」をテーマに、自己紹介や活動内容の説明や討議が活発に行われていました。＝写真は須磨区会の紹介を行う細野区会長

(広報・岡本紘一)

私のボランティア日記

花山梅林会 徳原尚世(国・9)

6月13日晴れ!花山・大池両小学校3年生、総勢150名が楽しみに待っていた梅採りの日。これまでは花山小だけでしていたのを、今年初めて大池小を花山梅林に招待しました。

3年前にスタートした地域で学校を見守ろうの神戸っ子応援団の主旨に花山梅林会も賛同。2校合同行事の運びとなりました。急斜面も何のその、背も腕も伸ばせるだけ伸ばしてぶら下がり、見る見るバケツは一杯!そして採った梅の実と思い出をリュックに、もう仲良しになった大池の友が歩いて帰校するのを、花山小のみんなは長蛇のアームトンネルで名残惜しく見送りました。将来同じ中学校で机を並べることになるんだよね。梅ちゃんもこれから2校の交流に役立つんだとはりきっています。

芸工大で〈わ〉が出前講演

神戸芸術工科大(西区)で6月5日、グループ〈わ〉がボランティア活動について講演しました。講師役は田路義弘理事と南形徹監事。デザイン学部ビジュアルデザイン学科かわい・ひろゆきゼミの1~2年生15人を相手に、「再び学んで他のために」の校是にもとづくカレッジの教育、〈わ〉の成り立ち、組織、活動内容を説明したあと、現在、力を入れている東北支援について記録ビデオを上映しながら南形監事が現地での体験を話しました。

その後、〈わ〉と芸工大の連携活動について意見交換。田路理事が常盤大や親和大の例を引きながら、夏の村祭り、かえっこバザールなどの実情を説明。「かえっこバザール」を一緒にやってみたい」と乗り気で、〈わ〉の方で関係者と調整することになりました。

神戸芸工大は今年度からカリキュラムに社会貢献を取り入れ、学科ごとに勉強会を開いています。この日の講演も、かわい教授から神戸市社協を通じて〈わ〉に依頼があったものです。参加15人のうち13人が女性。「いろんな活動があるんですね」

「絵を生かした活動がしたい」「昔遊びに興味がある」「子どもと一緒に遊びたい」「芸工大らしい活動をみつける」……感想はさまざまでしたが、若い女性の感性を生かしたプランが実現できれば、〈わ〉にとっても嬉しいことだと思いました。

(広報委員・南形徹)